

令和4年度 第2回 東京都北区バリアフリー基本構想推進協議会 議事要旨	
時	令和5年1月17日(火) 午後2時00分～午後3時15分
場所	北区岸町ふれあい館(3階第5集会室)
出席者	<p>[委員](敬称略・順不同)</p> <p>対面：高橋儀平、丹羽菜生、井上良子、田中淳子、小田政利、遠藤吉博、大八木剛、花山明弘、尾花秀雄、長嶋和宏、荒井和也、川島規文、時任一郎、菅原智、與田伸子(代理：青木拓、斎藤雄介)</p> <p>オンライン：野口祐子、藤沼三郎、吉田耕一、丹野克哉、誉田加奈子、河奈正道、宮澤豊、飯箸俊一、倉林巧、鈴木孝子、萩原朝子、大友陵、岩澤一嘉、杉戸代作、沖田浩嗣、篠原睦、山本康裕、久武雅人、楠本晋平、佐藤智彦</p> <p>[事務局]</p> <p>北区まちづくり部都市計画課：栃尾、川島、今井、奈良</p>
欠席者	<p>[委員](敬称略・順不同)</p> <p>高岡和宏、山中將男、松本晴光、田名邊要策、池田勝彦、稲垣茂孝、坂口央</p>
次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 事務局あいさつ 3 委員紹介 4 会長・副会長あいさつ 5 議題 <ul style="list-style-type: none"> (1) 区民部会からの報告 (2) 今後の進め方 6 閉会
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 北区バリアフリー基本構想推進協議会 委員名簿 ・ 北区バリアフリー基本構想推進協議会 設置要綱 ・ 資料1 区民部会からの報告 ・ 資料2 来年度以降のバリアフリー推進における進め方 ・ 参考資料1 北区バリアフリー基本構想【全体構想】【各地区別構想】の概要版及び 重点整備地区図 ・ 参考資料2 北区バリアフリー基本構想【中間評価】参考資料(抜粋)

要旨

1. 開会

2. 事務局あいさつ

- ・出席委員報告：35名/42名（設置要綱に基づき、定足数を満たしていることを確認）
- ・配布資料の確認

3. 委員紹介

- ・委員名簿により確認

4. 会長・副会長あいさつ

- ・高橋会長、丹羽副会長、野口副会長よりあいさつ

5. 議題

（1）区民部会からの報告

●事務局より資料1説明

会 長：ご説明いただきありがとうございました。

それでは、資料1について、意見交換を進めていきたいと思えます。

三か月ほど前にまち歩き点検を行いましたので、思い出しながら意見をお願いいたします。ご質問ご意見がある方はお願いいたします。オンラインの皆様もお気づきの点がありましたらご意見をお願いします。

まずは、私の方から全体の感想をお伝えしたいと思えます。

とても丁寧に結果を整理いただき、1・2ページで全体のアウトラインが整理されていますが、バリアフリー整備の課題として、ユーザー（北区の場合は区民）とのコミュニケーションがうまく図れていないという調査結果もありますが、9年前から指摘されていることがまだ課題としてあがってしまうのはなぜでしょうか。

大型店舗等においてバリアフリートイレの整備が促進されているなど、以前と比べて良い傾向もありますが、出来る限り同じことを繰り返さないためにはどうすればいいか、そういった視点からも皆様からご意見ご提案いただければと思えます。

オンライン参加の副会長はまちあるき点検に参加されましたが、ご意見等がありましたらお願いします。

副 会 長：参加させていただいて、赤羽駅周辺ということもあり、店舗が多く人通りも多いのですが、歩道の劣化が非常に進んでおり歩きにくい印象でした。歩道の素材も多種多様で、ピンコロ石など歩きにくい素材も多くみられました。それらも劣化しており非常に歩きにくかったです。

赤羽台けやき公園周辺は、歩道幅員がゆったりとしており、歩道の勾配もセミフラットで大きな傾斜がなく歩きやすかったです。

駅周辺の道路の状況が課題だと感じました。

会 長：ありがとうございました。

副会長はいかがでしょうか？

副 会 長：赤一〇五について、動線計画はうまく作られていると普段から感じていますが、ピンコロ石の舗装は、費用のかかる舗装ですが、車いすで参加された委員はどのような印象でしたか？

- 委員：出来たばかりはあまり問題ではありませんが、劣化してくると歩きにくい印象です。
- 副会長：貴重なご意見ありがとうございました。整備した当初は問題ないということでしたが、経年劣化も見据え、今後改修する際にはご検討をお願いします。
- 会長：メンテナンス、維持管理も非常に重要な点になります。車いすの方の中にも、問題ないという方もいれば寝たきりで少しの段差でも影響のある方もいるので、バリアフリー整備の重要なポイントとして今後しっかりと検討していく必要があります。委員はいかがでしょうか？
- 委員：以前に比べると非常によく整備いただいているが、以前と同じ問題が生じてしまっていることが課題だと思います。車いすの方の介助をしていると、車いすでの乗り心地や視覚障害者誘導用ブロックの安全性等が普段から気になります。歩道幅員が広げれば比較的押しやすいと感じることが多いです。細かい点において、改善の余地があると感じました。赤一〇五のエレベーターをあげたところに、自転車から降りて押して歩いてという案内がありますが、子ども二人乗せた電動ママチャリ等を利用する方にとって、自転車を押して歩くのは大変です。傾斜があるところを押して歩くのは大変なので、自転車、歩行者、自動車の通行区分の配置を分けるなど、今後検討が必要だと思います。全体的には、バリアフリー整備を頑張っていたいただいた印象です。
- 会長：赤一〇五のエレベーターについては、3～4年前に設置されました。基本構想の初期から検討に携わっている方には感謝を申し上げます。委員はいかがでしょうか？
- 委員：建設中の箇所もあり、整備しきれていないところもありましたので、今後動きやすくなるとういと思います。エレベーターが1箇所なので、動かなくなってしまったときにどうやって移動経路を確保するのかが気になりました。別の団体で水害時の防災について検討する会に参加しており、低いところの避難場所等をよく確認しているのですが、エレベーターが災害等で動かなくなってしまったときに、車いす使用者等に向けて、そのあたりの案内をどうしていくべきか、区の方でも検討をお願いします。
- 会長：防災時のバリアフリーについても検討を進めていくべきであるのご意見でした。
- 委員：ピンコロ石は、見た目はきれいですが、車いすに乗っていると体にこたえます。景観を重視した舗装と、車いすでも通りやすい舗装の両方が整備されているとういと感じました。大人でもおむつ交換が必要な方がいるので、車いす使用者用トイレに大型ベッドを設置してほしいと以前から伝えていましたが、赤羽台けやき公園に大型ベッドが設置されており、今までの意見が取り入れられ、とてもうれしかったです。これからの課題として、避難所への道路のバリアフリー化があげられます。避難所まで車いす使用者等がたどり着けるのかといった視点での道路のバリアフリー整備が必要であり、今後の課題として取り上げてほしいと感じました。
- 会長：ヨーロッパのオーストリアでは、歴史的な建造物が建ち並ぶ街でも、一部分はベビーカーや自転車が通行するための空間が確保されており、視覚障害者誘導用ブロックの役割も兼ねたピンコロ石が両側に確保されていました。

意見が反映されていない点については、利用者とのコミュニケーション不足が想定され、今後改善が必要だと思えます。

大型ベッドについてご意見いただきありがとうございました。

避難所及び周辺のバリアフリー化について、今日は阪神淡路大震災から丸18年が経ちましたが、当時、神戸のまちはバリアフリー整備が進んでいる印象でしたが、それでも災害があり多くの課題が残りました。

委員：これから北区では新庁舎の建設に向けて、来年度から徐々に整備が始まるので、整備にあたっては、バリアフリー化に向けて区民の意見を聞く機会を設け、反映してほしいです。

会長：本協議会での議論は、新庁舎の方にも反映いただけると思うのでよろしく願います。

委員：赤一〇五にエレベーターが設置されましたが、周辺には団地が多く、エレベーターが1機では待ち時間がかかることも考えられます。そのため、まち歩き当日も意見しましたが、エレベーターが2機設置されることを望みます。

会長：エレベーターを両側歩道にそれぞれ設置することなど考えられます。最終的には財源確保の問題があるかと思いますが、さらなるバリアフリー化を望む声でした。続いて、議題2に進みます。

(2) 今後の進め方

●事務局より資料2説明

会長：説明ありがとうございます。

それでは資料2について、ご意見ご質問があればお願いいたします。

副会長：バリアフリー整備における知見集について、委員がおっしゃったことが非常に重要であると感じたので、避難時の経路のバリアフリー化についてもぜひ触れてほしいと思います。

委員が指摘した、エレベーターが止まった時の代替経路の確保については、わたしの印象だと、比較的勾配が緩やかな経路を示す等の対応が考えられるかと思っています。情報があれば自分で判断できるので、当事者にも安心だと思っています。

委員：ありがとうございます。

ぜひ、そういったことを示せるよう、標識など目に入りやすいものをお願いします。

会長：知見集で重要なのは、まとめることだけでなく、今後の整備に活かすことが重要だと思いますので、これまで基本構想でやってきたこと、うまくできたこと、できなかったことなど、繰り返し課題が挙がっている要因を明らかにして整理する必要があると思います。好事例の紹介だけでなく、プロセスを示すことも重要ですので、よろしく願います。

みなさまいかがでしょうか？

事務局：知見集作成にあたっては、知見をどう活かすか考えていながら作成します。

- 会 長 : 来年度のスケジュールも出ています。2-3に点検の対象施設等の話もありましたが、公立小学校等が避難所に設定される中で、そのあたりも対象に含めながら考えていく必要があると思います。
- 関連して5・6ページに意向調査票がありますが、こちらについて何かありますか？事業者のみならずから何かあればご意見をお願いします。
- わたしからの要望としては、点検を希望しない場合は提出不要とありますが、なぜ点検を希望しないのか理由を確認した方が良いと思います。希望しない理由としては、事業進捗がまだ50%程度で区民意見を取り入れる段階にきていない、希望する理由としては、整備に向けて事前に当事者意見を聞きたい等が想定されます。
- 事 務 局 : なぜ点検を希望しないのか、何かしら理由があると思います。進捗率停滞の原因究明にもつながる可能性があることから、いただいたご意見の反映について検討します。
- 会 長 : 他に何かありますか？
- 委 員 : まち歩き点検の点検施設として、東洋大学を候補に挙げたいと思います。区民にとっても存在感があるので、大学のバリアフリーについても確認したいです。障がいのある学生も今後増えてくると思うので、大学がフルオープンしたら、バリアフリー点検をお願いしたいです。
- 会 長 : わたしは退職しているので直接的な関係はありませんが、この4月にオープンする予定で、生活関連施設としても重要な役割なので、ぜひ要望を出してキャンパスのバリアフリー化について点検できればと思います。また、大学と周辺の連続性についても点検できるとよいと思います。2期工事まではわたしも意見させていただきましたので、ぜひ区民部会として、わたしも同席しながら点検できるとよいと思います。
- 他にご意見はありますか？
- 2-4では、人的対応、心のバリアフリーの推進に向けた取組について区民部会向けの調査票が載っています。大事なのは、子どもがどう思っているのか、今後、実施計画を煮詰めるにあたって検討していただきたいと思います。
- 副 会 長 : 心のバリアフリーの推進にあたり、小学校や大学のほか、商店街における心のバリアフリーも重要になってくると思います。
- 副 会 長 : 1つ前の議題に関連しますが、赤羽台けやき公園のトイレのパトライトが光るだけのものですが、区内全てのトイレがそのような仕組みになっているのでしょうか？トイレ内で亡くなっていたという事例もありますので、区として改善することができないのかお聞きしたいです。
- 会 長 : 公園管理者から回答をお願いします。
- 委 員 : 非常時はパトライトが光るようになっていますが、呼び出し機能は、現時点において区内での対応が難しい状況です。ブザー等で外へお知らせするというかたちになっています。
- 会 長 : 今後検討する可能性はありますか？
- 委 員 : ご意見がありましたので、どういことができるのか考えていきたいと思います。
- 会 長 : 誤作動等も考えられるので大変ですが、ぜひご検討をお願いいたします。

資料1の要望について、課題が残っている箇所については、次の施設整備や新庁舎の整備等において活かしていただければと思います。

事務局：それぞれ施設の所管がありますので、本日いただいたご意見についてはとりまとめて所管に確認し、次回協議会までに皆様にお示ししたいと思います。また、いただいたご意見については区内で共有し、今後に反映できるように努めたいと思います。まち歩き点検については、避難所とそこまでの想定した移動経路を点検する等も考えられます。事務局からは以上です。

会長：事務局の方で次年度に向けた調整を図っていただきたいと思います。オンラインでの参加が多い中、会議運営にご協力いただきありがとうございました。皆様からご発言がなければ本日の会議は終了させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか？
特にないということで、事務局にマイクをお返しいたします。

3. 閉会

事務局：お忙しい中ご参加いただきありがとうございました。いただいた意見を活かせるよう引き続きご協力をお願いいたします。本日は本当にありがとうございました。これを持ちまして本日の会議を終了いたします。